

第38回練馬清掃工場運営協議会を開催しました

5月14日(火)15時から運営協議会を開催しました。議題の中で工場の操業状況や環境調査結果等について報告しました。

排ガス調査結果とダイオキシン類調査結果は、以下のとおりです。いずれの数値も基準値を下回っています。

今後とも、公害防止及び環境保全に努め、環境負荷の低減に取り組んでいきます。

※運営協議会の資料は清掃一組のホームページに掲載しています。



運営協議会の様子

排ガス調査結果

調査機関：株式会社環境技術研究所

項目	基準値		炉	調査年月日			単位
	法律	協定書		1号	令和5年10月3日	令和5年12月4日	
ばいじん	0.04	0.01	1号	令和5年10月3日	令和5年12月4日	令和6年2月16日	g/m ³ N
			2号	令和5年10月4日	令和5年12月20日	令和6年2月15日	
硫黄酸化物	91	10	1号	<0.001	<0.001	<0.001	ppm
			2号	<0.001	<0.001	<0.001	
窒素酸化物	85	50	1号	17	36	32	ppm
			2号	24	35	34	
塩化水素	430	10	1号	<2	<2	<2	ppm
			2号	<2	<2	<2	
水銀	50	—	1号	0.20	0.32	0.23	μg/m ³ N
			2号	0.32	0.17	0.47	

注) ・各項目の値は、酸素濃度12%換算値です。
 ・m³N(ノルマル立方メートル)は、0℃、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
 ・ppmは、100万分の1の割合を表します。

ダイオキシン類調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

項目	基準値	調査値	調査年月日	単位
排ガス	0.1	0.00000040	令和5年10月3日	ng-TEQ/m ³ N
		0.00000042	令和5年10月4日	

注) ・ダイオキシン類は、ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、コプラナーポリ塩化ビフェニルの総称です。
 ・排ガス中のダイオキシン類の値は、酸素濃度12%換算値です。
 ・TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。
 ・ng(ナノグラム)は10億分の1グラムの質量を表します。
 ・m³N(ノルマル立方メートル)は、0℃、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。

今後のトピック

定期点検補修工事を行います

10月3日(木)から12月13日(金)までの約2か月間、2基の焼却炉を順次停止し、設備のメンテナンスを行います。

※この期間は個人見学会、団体・社会科見学は実施しませんので、ご注意ください。

練馬清掃工場に関するご意見・ご質問・ご要望などをお寄せください。

練馬清掃工場 管理係 電話 03-3995-5311(代) FAX 03-3995-5317

「区民の声」についてのご案内

東京二十三区清掃一部事務組合ホームページ

<https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/>

※トップページの右下にあります。

